## 高齢者福祉サービス【養護老人ホーム】施設状況票

K-0(1)

法人名 (個人事業主の場合は	氏名)												-	F度 021	顧客コ	ード	拠点コ·	ード	施設票番	号
施設状況票入力に ・施設の状況をご研 ・各項目の記入にあ ・一つの建物で複数 費等で従事者数を持	確認の上 あたり、 故の事業	、入力 指定が を行っ	欄(太枠内)を ない場合は、名 ている場合なる	会計期間	ま日の	状況を	ご記入く	ください	0				EUT<	(ださい。		務して	いる場合	などは、	勤務時間や	や人件
作成担当者					電話番	号					4桁以内 ください		数字とん	ハイフンで	で入力 F	FAX番 (任意)				
1. 施設の概要															T					
施設名					•										介護仍 事業所					
郵便者		号			※3桁0	の半角数	数字とノ	ハイフンと	と4桁の≐	<b>半角数字</b> (	の郵便番	号を入力	」してく	ださい。	(例:105-	-8486)	ı			
施設の所在地 住所																				
開設年月日		西暦		年		月		日	指定管理	里者の指定	È			旨定管理 てください		指定を	受けて旅	施設を運	営している均	場合は
土地・建物の所有状態	況		)選択肢1~4ヵ )所有状況	らお選	ī	い。(選 )所有状		[1]法人所	所有 [2]	全て賃借	(借地)	[3]一部1	賃借(借	<b>造地)</b> [4	]その他)	)				
公有地等の状況			也(建物)の一部 也の有無	『に公有	7	没の建物 の建物の		む場合は	<b>は「1」を</b> )	入力してく	ださい。									
土田建省の攻工时別   展		西暦		年		月				行ってい ている場合					ください。					
也域区分			※介護報酬に (選択肢:[1]1		地域区: [2]2級 <sup>:</sup>				 肢1~8 <i>1</i> 及地 [5		 べください [6]6級地		汲地	[8]その(	他)					
会計期間		西暦		年		月		日	~	西暦		年		月	ŀ	<b>B</b>				
施設状況票の作成対 ついて	象に		※次の選択肢 合は「3 本体事															ト施設の	決算区分が	同じ場
-般型•盲型			合は「3 本体事業(サテライト含む)」を選択し、利用状況や従事者の状況についてはサテライトを含んだ人数を記入してください。 ※事業所の開設に係る種類について、次の選択肢からお選びください。 (選択肢:[0]一般型 [1]盲型 )																	
特定施設入居者生活 のサービスの種類	5介護		※特定施設入居者生活介護の指定状況について、次の選択肢からお選びください。 (選択肢:[0]指定なし [1]外部サービス利用型 [2]一般型 )																	
2. 利用状況																				
定員の変更(年度内)	)		※年度内に定 年度内に複数								してくださ	しい。		変更	時期	西暦		年		月
【 <b>定員と年間延/</b> ※措置入所、介護保	<b>険対象</b>	外の利	- 用者、認定切り	り替え等	まにより:	介護度別	引に計算	算できな	い利用す	≸は「その	他」に入	カしてくた	<b>ごさい</b> 。	措置入河	所につい	ては、	月末の利		参考)利用率	
間換算したものを入:	カしてくだ	<u>ださい。</u>		 ?員								延,	ベ利用	 者数(年	:間)					
種類			当初(期首)	変更	更後  末)	要支	支援1 要支援2			要介護	要	介護2	T			要介護4		護5	その他	,
養護老人ホーム(特別	定除く)															_				
養護老人ホーム(特別 生活介護の部分)	定施設 <i>入</i>	居者																		

※養護老人ホーム本体と特定施設入居者生活介護とを経理上のサービス区分で分けている場合は、両方の施設状況票が出力されますので、サービス区分ごとに定員と利用者を記入してください。サービス区分を分けていない場合には、この施設状況票に両方の定員を記入してください。

|--|

合計

	<u> </u>				
看取り体制の整備状況		※看取りの実施や看取り介護加算が取得できる体制等が整っている場合は「1」を入力してください。 対応実績がある場合は右の実績人数欄に実人数を入力してください。	実績人数	人	

## 3. 加算等の状況

加算の算定状況について伺います。会計期間内に算定した実績があるもの全てに「1」を入力してください(プルダウンによる入力も可能)。

_加算の算定状況について伺います。会計其	間内に算定し	た実績があるもの全てに「1」を入力してくだ	さい(ブルダウ	ンによる入力も可能)。	
入居継続支援加算(I)		入居継続支援加算(Ⅱ)		生活機能向上連携加算(I)	
生活機能向上連携加算(Ⅱ)		個別機能訓練加算(I)		個別機能訓練加算(Ⅱ)	
ADL維持等加算(I)		ADL維持等加算(Ⅱ)		夜間看護体制加算	
若年性認知症入居者受入加算		医療機関連携加算		口腔衛生管理体制加算	
口腔・栄養スクリーニング加算		科学的介護推進体制加算		障害者等支援加算	
退院・退所時連携加算		看取り介護加算(I) (死亡日以前31日以上45日以下)		看取り介護加算(I) (死亡日以前4日以上30日以下)	
看取り介護加算(I) (死亡日以前2日又は3日)		看取り介護加算(I) (死亡日)		看取り介護加算(II) (死亡日以前31日以上45日以下)	
看取り介護加算(II) (死亡日以前4日以上30日以下)		看取り介護加算(Ⅱ) (死亡日以前2日又は3日)		看取り介護加算(Ⅱ) (死亡日)	
認知症専門ケア加算(I)		認知症専門ケア加算(Ⅱ)		サービス提供体制強化加算(I)	
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)		サービス提供体制強化加算(皿)		介護職員処遇改善加算(I)	
介護職員処遇改善加算(Ⅱ)		介護職員処遇改善加算(Ⅲ)		介護職員処遇改善加算(IV)	
介護職員処遇改善加算(V)		介護職員等特定処遇改善加算(I)		介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)	
寒冷地加算		入所者処遇特別加算		単身赴任手当加算	

## 4. 従事者の状況

び事者の状況について伺います。会計期間内の10月1日時点の状況を入力してください(小数点第一位まで)。派遣職員等の常勤換算には業務委託による従事者を含みます。

主な	職種	の I	内 訳	常勤職員 (a)	非常勤職員の 常勤換算(b)	派遣職員等の 常勤換算(c)	合計 (a)+(b)+(c)	主	な	職	種	Ø	内	訳	常勤職員 (a)	非常勤職員の 常勤換算(b)	派遣職員等の 常勤換算(c)	合計 (a)+(b)+(c)
施	設		長					看		護		職		員				
<b>医</b> ( 嘱 訊	医	ま 除	師 く )					栄			養			±				
生 活	相	談	員					調			理			員				
支	援		員					事			務			員				
介	護	職	員					そ			の			他				
介 護	支 援	専	門 員					合						計				

※同一拠点のK-O②の従事者数と**重複しないよう**ご注意ください。

## 5. 委託の状況

委託の状況について伺います。該当するもの全てに「1」を入力してください(プルダウンによる入力も可能)。

給食業務 (全面委託)	会計·請求	その他・委託なし		
----------------	-------	----------	--	--

注)「労務管理」は、給与計算、勤怠管理、就業規則の作成等の業務を委託している場合、「会計・請求」は決算業務、介護給付費の請求等の業務を委託している場合が該当します。